

IZUMI

新年号
2026年1月1日発行（年4回発行）通巻289号

発行 株式会社小泉 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング2F 〒167-0051

人・街・未来へ



IZUMI

2026・新年号



特集Ⅰ・ビジネス最前線インタビュー

特集Ⅱ・この工場が凄い!

Vol.289

迎春

令和8年 | 新年のご挨拶

株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛

新年明けましておめでとうございます。

謹んで初春のお慶びを申し上げますとともに、皆様と新しい年を迎えられることを心より感謝申し上げます。

旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、終わりの見えない国際紛争や中国関係の悪化、高止まりした米価格や諸物価高騰などの不安材料はございますが、大阪万博の開催や世界陸上の東京開催など大きなイベントに沸き、政界においては日本初の女性首相による高市内閣が誕生し、迅速な物価高対策や明確な政策の提示で日本経済も新たなフェーズに移行しつつあります。さらに最低賃金や所得の引き上げ、女性登用の促進など日本経済の更なる成長が期待されています。

住宅業界におきましては新設着工戸数の減少やマンシ

ョン価格の高騰など厳しい状況の中で、昨年に引き続き「省エネ」「脱炭素対策」および「安心・安全な住宅」の実現にむけて、経産省、国交省、環境省の3省連携による「住宅省エネ2026キャンペーン」を今年も継続する方針が示され、高効率給湯器の設置やエコジョーズ等の取替、窓の断熱改修やエコ住宅設備（高断熱浴槽等）の設置といった住宅の省エネリフォーム等を支援する補助制度をワンストップで利用可能（予定）とします。さらに「GX志向型住宅の新築」や子育て世代等を対象とする「長期優良住宅・ZEH水準住宅の新築」を支援する補助事業が実施されます。

これらの補助制度を活用した弊社が提供するサービスといたしまして住宅・非住宅関連補助金情報の提供や補助金申請のサポートをすることで新たな需要創造のお手

伝いをさせていただきます。さらにプレミアムオーダーメイドキッチンやオーダーメイドユニットバス「MURO」^{ムロ}「MURO SAUNA」、弊社オリジナル洗面化粧台「sani+」^{サニクス}の水まわりのご提案にも積極的に取り組んでまいります。

このほか、ご好評いただいている「K-Mobile」^{ケーモバイル}の機能を更に充実させて「いつでも、どこでも」発注が可能で、発注内容・納期が確認できるだけでなく、見積システムと連動させることによりお見積りの依頼や、当社からの見積書を加筆することで自社見積りの作成が可能になりました。この「K-Mobile」はアプリ化されており、現場からスマホやパソコンで完結させることが可能です。

また、配送に関しましては配送専門の物流センターを稼働させており、よりきめ細かく配送のご要望にお応えすることで皆様からの受注力強化に努めまいります。

皆様からのお力添えをいただきまして、当社は本年創立80周年を迎えます。時代の波を敏感に捉え、常に変化しつつ皆様とともに100年、更にその先へと進んでまいります。

これからも皆様のお役立ち企業として、創業当時から弊社の理念であります「いつでも、どこでも、何でも揃う」小泉を念頭に一番にご指名していただける企業になりますよう全社一丸となり努力してまいります。

本年が皆様にとりまして、さらに飛躍の年になりますよう益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

祝創立80周年

いずみ会連合会会長 宮本管機株式会社

代表取締役 宮本 誠一



新年あけましておめでとうございます。

いずみ会会員の皆様、いずみ27会の皆様、そして㈱小泉グループの皆様には、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、いずみ会並びにいずみ連合会の諸行事に多大なるご支援をいただきまして厚く御礼申し上げます。いずみ会の行事運営は計画通りに執り行うことができました。各地で開催された「いずみ住まいのグランフェア」展示即売会には多数の皆様にご来場いただきました。会場入り口付近には今期の推進施策の一つである、㈱小泉様のITツール「K-Mobile」^{ケーモバイル}のアプリ「展示会入退場管理システム」が導入され、入退場のスピード化等に活用されていました。昨年の神奈川いずみ会では、賛助メーカー様のご協力のもと、「大阪・関西万博」の施設見学やメーカー様の工場見学ツアー等の研修会を行いました。研修会では性能など新しい知識を養えますので、我々施工業者にとって大事な会だと思っております。また、恒例のサマーセール合同研修会では多くのお客様にご参加いただき親睦を深めることができました。企画等ご対応いただいた方々に厚く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、十月に高市内閣が発足しまし

た。物価高への対応や危機管理投資等、「強い経済」の実現に向けて取り組む姿に意気込みを感じました。また、世界を舞台に活躍されている選手にも注目が集まりました。野球界ではドジャースの大谷翔平選手が通算四度目のMVPを受賞し、山本由伸選手はWSにてMVPを受賞しました。ゴルフ界では日本女子ゴルファーが海外で8勝を挙げており、㈱小泉様がスポンサーを務める岩井明愛・千怜姉妹は米ツアーにて初優勝を果たしました。帽子に刺繍された「小泉」の社名がとても誇らしく感じました。今年もご活躍を楽しみにしております。

さて、本年は㈱小泉様創立80周年を迎える大切な年です。長きにわたり業界に貢献されてきた御社の功績を讃えとともに、今後ますますのご発展とご活躍を祈念しております。

本年もいずみ会会員の皆様に対しまして、より一層充実した活動ができる会にしていまいりますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に、本年もいずみ会会員の皆様、いずみ27会の皆様、㈱小泉グループの皆様にとって飛躍の年になることを祈念致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

～丙午、新たな飛躍へ～

いずみ 27 会会長 日本キャリア株式会社

代表取締役社長 久保 徹



新年あけましておめでとうございます。

小泉グループ各社様ならびにいずみ会会員各社様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は格別のご支援を賜り、賛助メーカー各社「いずみ会」を代表して厚く御礼申し上げます。

昨年は、国内外で社会構造が大きく変化する一年でございました。国内政治では高市政権が本格始動し、日本初の女性首相の誕生が新たな時代の幕開けを象徴いたしました。また、天候不順や物流混乱が重なった「令和の米騒動」は、食の安定供給やレジリエンス強化の重要性を私たちに改めて問いかける出来事となりました。

一方、国際的な観点では、日本の魅力が再評価され観光需要が急速に回復し、インバウンドの増加が地方経済にも波及し活気をもたらしました。さらに、昨年ついに開催された「大阪・関西万博」は、世界との交流を深めるとともに、日本の産業・文化・技術を大きく発信する絶好の機会となり、多くの新しい需要を生み出しました。特に住設・建築関連分野では、環境配慮型設備や次世代スマート技術が大きく注目され、当業界にとって追い風となる一年であったと感じております。

本年の干支は丙午（ひのえうま）で、強い陽の気が満ち、未来へ力強く駆け抜ける年とされております。変革

のスピードが一段と増す中、私たち住設業界も新たな価値を創造する柔軟性と挑戦心が求められます。いずみ会会員各社の皆様におかれましては、これまで培われた技術力・提案力・ネットワークを活かし、住宅設備の高度化・省エネ化・スマート化が加速する市場において、さらなる飛躍と業績向上を実現されることを心より期待しております。

小泉グループ各社様におかれましても、環境配慮型事業の推進や地域密着型の営業体制強化により、お客様に最適な価値を提供され、住設商社として業界を牽引されるものと確信しております。

私ども賛助メーカー各社も、物流効率化・安定供給体制の強化に努めるとともに、省エネ性能の向上や環境対応型商品の開発を一層加速し、カーボンニュートラル社会の実現に向けて皆様の事業活動を力強く支えてまいります。業界が大きな変革期を迎える今こそ、グループ・会員・メーカーが一体となり、持続可能で豊かな未来を築くことが重要であります。

本年も、小泉グループ各社様、いずみ会会員各社様との信頼をさらに深め、共に新しい市場を開拓し、業界全体の発展と皆様の益々のご繁栄に寄与してまいります。

本年が皆様にとりまして、希望と飛躍に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

いずみ会連合会

郡山いずみ会	八王子いずみ会	木更津いずみ会
仙台いずみ会	府中いずみ会	成田いずみ会
会津いずみ会	清瀬いずみ会	流山いずみ会
杉並いずみ会	青梅いずみ会	高萩いずみ会
練馬いずみ会	立川いずみ会	古河いずみ会
世田谷いずみ会	町田いずみ会	守谷いずみ会
城南いずみ会	茨城いずみ会	埼玉いずみ会
足立いずみ会	宇都宮いずみ会	太田いずみ会
城北いずみ会	千葉いずみ会	大宮いずみ会
城東いずみ会	勝田いずみ会	前橋いずみ会
中央広域いずみ会	船橋いずみ会	狭山いずみ会
小平いずみ会	柏いずみ会	小川いずみ会

いずみ 27 会会員会社 (五十音順)

株式会社アカギ	JFE商事鋼管材株式会社	ニッコー株式会社	リンナイ株式会社
株式会社ヴァンテック	JFEスチール株式会社	日本キャリア株式会社	レックス工業株式会社
株式会社荏原製作所	積水化学工業株式会社	日本鑄鉄管株式会社	
株式会社キッツ	ダイキン工業株式会社	日本継手株式会社	
クリナップ株式会社	DAIKEN株式会社	株式会社ノーリツ	
株式会社KVK	タカラスタンダード株式会社	株式会社パロマ	
株式会社弘電社	株式会社タブチ	前澤化成工業株式会社	
株式会社コロナ	テラル株式会社	前澤給装工業株式会社	
SANEI株式会社	TOTO株式会社	株式会社LIXIL	

IZUMI

2026・新年号 vol. 289

Contents



TOPIC

2 新年のご挨拶

株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛
いずみ会連合会会長 宮本管機株式会社 宮本 誠一 氏
いずみ27会会長 日本キャリア株式会社 久保 徹 氏

OPINION

8 キーパーソンインタビュー

給水事業を主軸に空調関連製品を進化させて
市場環境に即した“ものづくり”に取り組む

株式会社 タブチ なかさこ 中浴 純 氏

SPECIAL FEATURE I

10 特集 I ビジネス最前線インタビュー

12 新たな施工技術を追求し 社会貢献を果たすことが責務

株式会社 八洲 加藤 茂 氏／谷川 雅幸 氏

16 申請サポート業務を全面に打ち出し 新たな需要を生み出す努力を欠かさない

株式会社 小泉東関東 船橋営業所

17 所長自ら先頭に立って新たな市場を 開拓し道を切り拓くことが必要

株式会社 小泉北関東 ふじみ野営業所

18 今後、管材や水道設備資材と共に 空調設備資材の充実が鍵となる

株式会社 小泉相模 平塚営業所

19 認知度の向上と必要なアイテムが 揃う店としての“実績”を高めていく

株式会社 小泉 プロストック町田店

TOPIC

20 2025 小泉サマーセール いずみ会合同研修会

SPECIAL FEATURE 2

24 特集 II この工場が凄い！

前澤化成工業株式会社
熊谷第一工場／熊谷第二工場

OTHERS

28 謹賀新年

30 小泉グループ・サービスネットワーク



株式会社 タブチ
取締役 執行役員 RS本部 本部長

なかさこ
中浴 純 氏

KEY PERSON INTERVIEW

給水事業を主軸に空調関連製品を進化させて 市場環境に即した“ものづくり”に取り組む

私たちタブチは昭和16年に田淵製作所として創業し、現在も給水インフラをメインに人々の暮らしを支え続けています。しかし、近年は世界を取り巻く環境が大きく変化し、少子高齢化による労働力不足、原油価格の高騰、エネルギー問題、自然災害の頻発など、これまで以上に柔軟な対応と革新的な取り組みが求められます。今後は労働力の不足や材料費の高騰、新設住宅着工戸数の減少などへの対応と並行して、給水システム全体の耐震性向上も大きな課題として取り組む必要があります。令和6年に発生した能登半島地震による水道管の復旧の遅れや埼玉県八潮市の下水道管破損による道路陥没事故など、全国的に水道インフラの耐震化や老朽化対策への関心が高まっており、業界団体においても耐震性能向上製品の規格として「WAS規格」を制定するなど、給水装置の耐震性向上に取り組んでいます。

また、作業の効率化や施工工程の簡略化、施工時間の短縮化が労働力不足を補う重要なポイントになると考え、私たちタブチでは低層集合住宅向けの複式メーターボックス「クワトロI」、「クワトロII」を開発しました。同製品は1つのメーターボックスに最大4つの量水器を設置、集約することができるため、掘削作業を45%、仕上げ作業を50%削減することを可能としています。さらに、新たな挑戦として給水技術を応用した冷媒銅管用ワンタッチ継手「エフ-1」を開発し、市場へと投入しました。同製品は専門的な技術である「ロウ付け作業」を不要とし、銅管と継手をワンタッチ挿入で接合できる国内初の継手として大きな人気を博しています。施工時に火を使わないために現場での火災リスクが0となり、準備時間を含めた作業時間を40%以上も短縮。施工には専門的な技術が不要となり、誰でも簡単に作業できるのも大きなメリットになっています。タブチでは既存の給水事業に加え「空調」分野に進出することで製品に対する知見が広がり、給水製品の開発

においてもよりよい相乗効果が生まれていると自負しています。今後は給水事業を主軸に空調関連製品を進化させることで「冷凍・冷蔵」分野への事業展開を図るなど、市場環境に即した“ものづくり”に取り組んでいきます。

先程お話したように現在、世界的な原油価格の高騰や円安など、私どもの経営環境を取り巻く情勢は非常に厳しいものとなっています。当社製品の主要原材料の高騰は衰えることがなく、人件費や物流費、電気、ガスを始めとしたエネルギーコストも大幅に上昇しています。当社では経営の合理化や生産性の向上を推し進め、一層のコスト削減に取り組んでいます。その上で昨今の地球温暖化防止に配慮し、CO₂（二酸化炭素）削減など自然環境を守るための取り組みにも注力していきます。具体的には『自社のエネルギー使用量等の把握・管理とCO₂排出量の算定』、『本社工場を始め、製造子会社における太陽光システムの導入』、『より環境性能のよい設備機器への更新』など様々な取り組みを通じてCO₂の削減を目指します。地球温暖化係数（GWP）が低いCO₂などの自然冷媒が注目されるなか、自然冷媒の特徴である高圧・可燃・腐食問題に対応した継手など、冷媒技術の進化に対応するべく製品開発にも取り組んでいく。そして、いつの時代においても市場の変化や技術革新の波に乗り遅れることなく、常に挑戦する気持ちを持ち続けること。私たちタブチはさらなる先を見据えた100年企業を目指します。

小泉様は長年に渡りお付き合いを頂いている大切なパートナーであり、小泉様の優れた営業提案力と強固な販売ネットワークがあるからこそ当社製品が広くお客様の元へと届けられていると考えています。そして、今後も販売店様、施工工事業者店様の問題解決や価値創出に貢献できる存在を目指し、皆様のお役に立てる存在としてより一層の努力を重ねてまいります。引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ビジネス最前線 INTERVIEW



01 - INTERVIEW



02 - INTERVIEW



03 - INTERVIEW



04 - INTERVIEW



05 - INTERVIEW



株式会社 八洲



新たな施工技術を追求し
社会貢献を果たすことが責務

積極的にITを導入する企業が生き残ると確信

1981年に設立し、今年で46年を迎える株式会社八洲^{やしま}。空調、給排水、衛生、消火設備などの設計施工、管理を主な業務とし、地元である府中市を中心に三多摩地区に住む人々の生活を支えている。代表取締役を務める加藤茂氏は「信頼、奉仕、努力」をモットーとし、これからの建築業界はIT戦略が重要な鍵になると語る。

「私たち八洲は『お客様の満足』と『自己成長の喜びを得ること』を経営理念に掲げ、常に前進することを考えています。建築業界は日進月歩の勢いで進化を遂げていますが、人々の生活を支える給排水、空調は欠かせないインフラとして、その重要度はより大きなものになっています。私たち事業者は新たな施工技術を追求め、社会貢献を果たすことが責務だと感じています」

同社ではIT戦略に注目し、「デジタル戦略推進室」を立ち上げることで業務の効率化を図る。

「八洲では『無理、無駄、無茶』を徹底的に排除することで働きやすい環境の実現を目指しています。その一環としてデジタル戦略推進室を立ち上げ、ITを活用した効率的な業務を実現しています。各社員がクラウドを介して情報を共有することでミスや誤解を排除し、今、何をすべきか、何が必要なのかを“見える化”していく。ひとつの指針を計画的に遂行するためのロードマップを作成し、そのマップにしたがって仕事を進めることが重要になるのです。徹底した業務の効率化が余裕を生み、社員への負担が軽減することで働きやすい環境が整っていく。私たちの業界では職人気質や頑固さが美徳とされてきましたが、それだけでは未来は先細りしてしまう。私

は積極的にITを導入する企業が生き残ると確信しています」

デジタル戦略推進室の要として活躍する谷川雅幸室長は、システムツールは使う側の立場に立って常にアップデートさせることが重要であり、活用してもらうための努力は欠かせないという。

「アナログ業務をデジタル化するDXは簡単なことではありません。常に使う人の立場、利用する現場の声に耳を傾けてアップデートを重ねていかなければなりません。全社員が情報を共有し、現場管理を“見える化”することが効率的な仕事を生み、ミスのない施工を生むのです」

八洲と小泉の関係は古く、加藤氏は全幅の信頼を置く。「小泉さんとは半世紀近いお付き合いになりますが、建築資材の総合商社としての利便性はもちろん、提案力や行動力などビジネスパートナーとしての存在感は絶大です。担当の宮越さんは迅速かつ正確に対応をしてくれるので、本当に頼りにしています」



株式会社 八洲
東京都府中市若松町三丁目三番地の一



株式会社 八洲
代表取締役 加藤 茂 氏

これからの経営者は一歩先を歩く気持ちが必要であり、私は情報弱者にならないよう常にアンテナを張って仕事に臨んでいます。デジタル戦略推進室もその一環であり、効率化を徹底することにより働きやすい環境を整備し、社員の労働意欲を高めることを目的としています。

株式会社 八洲
デジタル戦略推進室 室長 谷川 雅幸 氏

DXの推進は机上の空論では成り立たないと考え、実際に現場で働く人々から意見を聞くことで何が必要かを判断し、ツールの最適化を行っています。デジタルツールの使いやすさと効率化、そのバランスを取るのが私の仕事でもあるのです。



デジタル戦略推進室を立ち上げ ITを活用した効率的な業務を実現



株式会社 小泉多摩 府中営業所
次長 宮越 敏行

私が担当になって7年になりますが、加藤社長の先を読む力には驚かされています。商品、施工方法、環境、ユーザーが望むライフスタイルまで、仕事に関連する情報を収集し、精査する力は絶大です。仕事に厳しく、人に優しい社長の背中には私の憧れであり、大きな目標になっています。

02 - INTERVIEW

(株)小泉東関東 船橋営業所 千葉県船橋市二子町 581



河元 昂大 主任

今年は若手社員のさらなる成果を期待する

船橋市に拠点を置き、千葉県の葛南地域を中心に東京都江戸川区までを網羅する小泉東関東 船橋営業所。昭和62年に開設した、千葉県内の営業所のなかでも長い歴史を誇る旗艦店だ。同営業所の中尾剛所長は「成長を遂げた社員たちの活躍が楽しみです」と語ってくれた。「船橋営業所は若手社員が多く、その成長は著しいものがあります。今年はその努力が花開き、さらなる成果を期待しています。新規顧客の獲得に注力していますが、この地域には多くの企業が存在し、可能性の大きさは計り知れません。営業活動では優良顧客の開拓を優先し『正しく売り、正しく回収する』ことを目指します」

入社6年目を迎える河元昂大主任は、小泉ならではの武器である「補助金の申請サポート」を用い、新たなニーズの創出に取り組んでいる。「葛南地域は古くからのベッドタウンであり、現在はリ

フォーム需要が高まっています。そのため、お客様に向けて省エネや節水を目的とした補助金制度を有効に利用するための申請サポート業務を全面に打ち出し、新たな需要を生み出す努力は欠かせません。私は器用な人間ではないので、お客様に対して正直に向き合うよう心掛けています。常に正直であることが私の長所でもあり、お客様の信用を勝ち取る唯一の方法だと思っています」

事務職として積極的に営業サポートを行う金子沙弥さんは、マイスター制度への挑戦に意欲を燃やす。「事務職として営業活動を効率良くサポートするためには商品知識の向上と共に、お客様のニーズを理解する対応力を養うことは必須です。分からないことがあれば、HPやカタログ、メーカーへの問い合わせを行い、調べたことを自分だけのノートに書き込んで復習しています。また、昨年は業務マイスター制度に挑戦しましたが、満足できる結果ではありませんでした。今年こそは自分を高め、良い結果を残せるように頑張ります」



金子 沙弥 さん



ビジネス最前線

03 - INTERVIEW

(株)小泉北関東 ふじみ野営業所 埼玉県ふじみ野市亀久保2195-5



中澤 直人 さん



有益な情報やメリットを提示できる体制で臨む

埼玉県ふじみ野市を中心に富士見市、川越市、所沢市、新座市、志木市と広大なエリアをカバーする小泉北関東 ふじみ野営業所。総勢11名の精鋭を指揮する久保田宏明所長は、自らが先頭に立ち利益率の向上を目指す。「私が掲げる2026年の目標は利益の向上です。そのためには新規顧客の開拓はもちろん、休眠顧客の掘り起こし、既存顧客の受注率／利益率アップを積極的に行うことが重要になる。机に座って指示をするのではなく、まずは私が先頭に立って新たな市場を開拓し、道を切り開くことが必要だと考えています」

小泉歴13年の有田志穂主任は、事務職として営業サポートを積極的に行うことで、ふじみ野営業所のボトムアップを図っている。「私は事務職として営業サポートを積極的に行っています。そのためには自分自身の商品知識向上だけでなく、

お客様が何を求めているのかを理解することが重要になります。担当営業が不在でも、お客様からの問い合わせで受注が完結できるスキルを身につけることが小泉、そしてふじみ野営業所の信用につながっていきます。私は子育て支援として時短勤務ですが、それだけに仕事への取り組み方を充実させることを目標にしています」

若さを武器に精力的な営業を行う中澤直人さん。新規顧客の開拓には効率と頭脳の戦略が欠かせないという。「現在、私が取り組んでいるのは新規顧客の獲得です。MAPSの情報やお客様からの紹介などを利用し、まずは事前にお客様の情報を分析し、訪問時に必要であればメーカーの担当者に同行してもらうこともあります。小泉の強みである補助金の申請サポート業務をはじめ、有益な情報やメリットを提示できる体制で臨むことが新たな受注へとつながると考えています」



有田 志穂 主任

所長自ら先頭に立って新たな市場を開拓し道を切り拓くことが必要

ビジネス最前線

04 - INTERVIEW

(株)小泉相模 平塚営業所 神奈川県平塚市徳延 3-12-33



高橋 美晴 主任

利用頻度の高い女性の目線でアドバイスを行う

湘南エリアの中央部に位置する平塚市を拠点に、大磯町、茅ヶ崎市、伊勢原市、秦野市を商圏に持つ小泉相模平塚営業所。地域密着を掲げる渡邊俊夫所長は新規顧客の開拓と並行し、既存顧客との関係性強化にも力を注ぐ。「平塚営業所は2025年の10月20日に移転し、新たな気持ちでリスタートを切りました。敷地面積も大きくなり、在庫量も増えたことでお客様の利便性は格段に向上しています。今後はより多くのお客様に利用していただくため、管材や水道設備資材と共に空調設備資材の充実も大きな鍵になる。地域活性に貢献し『いつでも、どこでも、何でも揃う』小泉の基本理念を徹底します」

住宅設備、水廻りの営業を得意とする高橋美晴主任は、女性ならではの視点でユーザーからの信頼を獲得する。「私は住宅設備のなかでもキッチンや浴室など水廻りの提案に積極的に取り組んでいます。実際に利用頻度の高

い奥様（女性）の目線に立ってアドバイスを行うことで、後悔のない環境を提供できるのが私の強みです。この平塚エリアは同業のライバル企業も多く、そのなかで勝ち残るためには見積りから納品までを迅速かつ正確に行い、コツコツと信用を積み重ねることが重要です。今後も『小泉』というネームバリューを武器に、新規顧客の開拓に取り組んでいきます」

フットワークの良さを武器に積極的な営業を行う岡本龍星主任。今後は住宅設備の知識を高め、新たな顧客の開拓を目指すという。

「現在、給排水工事の事業者様が私のメインクライアントになっていますが、今後は住宅設備にも力を入れ、より幅の広い営業活動が行えるよう頑張っていきます。そのためには研修会への積極的な参加はもちろんですが、カタログやHPなどを参考にして商品知識を高めていく。自分自身が成長を遂げ、お客様の細かなニーズに応えられる営業マンを目指します」



岡本 龍星 主任



ビジネス最前線

05 - INTERVIEW

(株)小泉 プロストック町田店 東京都町田市本町田327



椎名 絢子 主任



お客様の期待を裏切ることのないよう努力する

2025年の10月27日に新規オープンを果たしたプロストック町田店は、南多摩地域と神奈川県に隣接する重要拠点として注目を集めている。ここではその要である小江章優店長に話を聞く。

「新たな拠点としてスタートを切ったプロストック町田店は、主要幹線道路である鎌倉街道に近く、多くの需要が期待できます。そのためには認知度の向上はもちろんですが、必要なアイテムが揃う店としての“実績”を高めることが重要です。現在は管材、電気、空調、工具を大きな柱としています。今後は水道関連にも力を入れ、多様なニーズに応えていきます。今後はスタッフが丸となり『1日で100名のお客様ご来店』を目指します」

入社9年目の花輪祐輔係長はカスタマーファーストを掲げ、積極的な接客を心掛けている。

「新たな拠点として期待されているプロストック町田店だけに、お客様の期待を裏切ることのないよう努力する

ことが重要です。品揃えと共に買い物が楽しくなるような接客、必要なアイテムが探しやすい店舗づくりを目指します。お客様と積極的にコミュニケーションを取り、何を求めているのかをヒアリングすることで商品構成を変更していく。お客様から『プロストック町田店に行けば欲しいモノが手に入る』と思っていただけるよう頑張ります」

プロストック仙台北店／南店で積み上げた実績を武器に、オープニングスタッフとして白羽の矢が立った椎名絢子主任。仕事に対する情熱は誰にも負けることはない。「プロストック仙台北店でアルバイトをしていた頃、お客様の話をより深く理解するために第二種電気工事士の資格を取りました。その苦労は大きな糧となり、お客様の立場に立ってご提案できるようになったと思っています。同店舗はスタートしたばかりですが、お客様が利用しやすい陳列、新たな提案を訴求するポップ制作を心掛け、プロストックのナンバー1を目指します」



花輪 祐輔 係長

ビジネス最前線

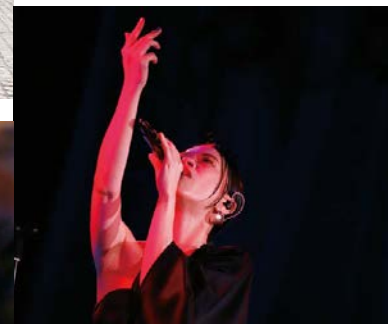
2025 小泉サマーセール いずみ会 合同研修会



松崎しげる & 小柳ゆき
SPECIAL CONCERT
at KOIZUMI



マシンガンズ滝沢と考える未来をつなぐごみとの向き合い方



前川清
Live Show at KOIZUMI

税務・会計相談会



チャリティー抽選会



夕食会



10/28 (火)
セレモニー



長野中南信いずみ会会長
有限会社 諏訪冷熱 代表取締役 望月 勉 様

10/29 (水)
セレモニー



いずみ会連合会副会長 練馬いずみ会会長
株式会社 上杉設備 代表取締役 上杉 貴志 様

10/30 (木)
セレモニー



いずみ会連合会会長 神奈川いずみ会会長
宮本管機 株式会社 代表取締役 宮本 誠一 様

10/31 (金)
セレモニー



いずみ会連合会会計監事 越谷いずみ会会長
株式会社 新興設備 代表取締役 中村 猛 様



TOTO 株式会社
代表取締役 社長執行役員 田村 信也 様



積水化学工業 株式会社
代表取締役社長 加藤 敬太 様



日本キャリア 株式会社
代表取締役社長 久保 徹 様



株式会社 ノーリツ
代表取締役社長 竹中 昌之 様



チャリティー抽選会プレゼンター 総合電材いずみ会会長
ミハタ電設 株式会社 会長 畠山 久夫 様



チャリティー抽選会プレゼンター 会津いずみ会会長
東協設備 株式会社 代表取締役 安藤 正浩 様



チャリティー抽選会プレゼンター 泉いずみ会会長
株式会社 日生設備 代表取締役 斎藤 昌伸 様



チャリティー抽選会プレゼンター 大宮いずみ会会長
有限会社 中村水道設備 代表取締役 中村 好弘 様

この
工場が
凄い!

前澤化成工業株式会社

熊谷第一工場／熊谷第二工場

埼玉県熊谷市市ノ坪408／熊谷市妻沼西1-1-1



敷地面積約61,000㎡を誇る熊谷第一工場。24時間体制で、パイプやパイプ加工品などの押出成形品を生産している。



2002年に稼働を開始した熊谷第二工場。敷地面積約79,000㎡を誇り、69台の射出成形機を備えている。



原材料の投入から部品の成形までを自動で行う射出成形機。別途供給される継手との接合も、自動で行われる。

2つの新鋭工場を備えた 水インフラ製品のパイオニアが示す 技術競争力と品質保証の深化

重要な水インフラを支える塩化ビニール製上下水道製品において、常に国内トップシェアを誇る前澤化成工業株式会社。近年では新たな分野への挑戦として、エクステリアやビル設備分野の開発・製造・販売にも力を注いでいる。今回の企画では熊谷第一工場、第二工場を訪ね、水インフラ事業についてお話を聞く。

——水インフラ関連製品のパイオニアとして事業をリードしてきた強みや、他社との差別化要因を教えてください。

当社は水インフラを支える上下水道関連製品、環境機器、プラスチック成形品、水処理システムの製造・販売を展開しています。その事業における最大の強みは、「技術開発」と「品質保証体制」の徹底だと自負しています。日本初の無可塑剤成形による水道用硬質塩化ビニル継手を開発し、創業から70年以上にわたり水インフラ分野で信頼を築いてきました。近年では災害対応製品や環境負荷低減技術など、社会課題解決型の製品開発にも取り組んでいます。

組んでいます。

——創業から現在に至るまで、最も大きな転機となった出来事は何でしょうか？

水・環境エンジニアリングセグメントの立ち上げと、常陽水道工業株式会社のM&Aによる事業領域の拡大です。従来は給水・排水関連製品の製造販売を中心に展開してきましたが、これらの取り組みにより、水処理システムの設計・施工・維持管理、災害対応製品など、幅広い水インフラソリューションを提供できる体制を整えました。

——市場動向や競合状況など、現在の経営環境をどのように認識されていますか？

日本国内の住宅設備市場は新設住宅着工数が減少傾向で推移することが予想されるなか、災害対策や老朽化インフラの更新ニーズが高まると認識しています。競合とは価格競争だけでなく、環境性能や施工性でも差別化が

進んでいます。今後は日本国内に留まらず、海外市場の開拓にも注力し、持続可能な水インフラの構築に貢献していきます。

——製造工程における品質管理の取り組みについて、具体的に教えてください。

当社は1999年にISO9001の認証を取得して以来、自社で定めた品質マニュアルを継続的に改善・改良しながら運用しています。具体的な取り組みとして、各部署単位でQCサークル活動を推進しています。この活動では品質改善に加え、環境や安全にも配慮したテーマを設定し、幅広い改善を進めています。

——IoTやAI、自動化など近年の技術革新を、どのように現場に取り入れていますか？

射出成形品の組み立てや梱包作業の自動化、省力・省人化を進めています。また、部品組み付けが必要な主力成形製品においては、成形機脇に設置した自動機を使用

して組み立て作業を行い、省力・省人化を実現しています。組み立てられた製品は自動搬送され、生産計画に基づく梱包作業を実施。自動搬送・ロボット積載により完成品の出荷へと至ります。

——研究開発体制の特長を教えてください。

研究開発本部では、研究部と製品開発部が連携し新製品の検討を進めています。製品化に必要な材料や技術について製品開発部から研究部へ打診し、最適な回答を得て設計に反映することで、効率的な製品開発を実現しています。最近では金型を必要としない小ロット生産に向けた3Dプリンターの活用や、生分解性樹脂を利用したエコロジカルな製品にも力を注いでいます。

——環境負荷軽減に向けた製造プロセス、製品設計への取り組みがあれば教えてください。

2030年に向け、CO₂排出量を2019年比で50%削減することを目標としています。その一環として、省エネ



熊谷第一工場／熊谷第二工場の特徴



水栓柱の外筒・内筒は、押出成形機で製造される。内筒には上下の取付部が自動で取り付けられ、外筒はモデルごとに分類して保管される（写真1・2）。部材（外筒・内筒）を並べ、機械による上部キャップの装着と下部取付部の穴あけを実施。その後、内筒支えで内筒を固定し、発泡ウレタンを充填する。下部キャップを装着したのち、検品・梱包へと進む（写真3・4・5）。第二工場で最大となる射出成形機では、12～13kgの製品を射出成形でき、原材料投入から約7分で製品が完成する（写真6）。

設備（電動射出成形機）の導入、工場照明のLED化、製造原単位改善に向けた工場全体での取り組みを実施。また製品設計では、材料使用量を軽減・最適化することで、成形工程の効率化や輸送負荷の低減を実現し、ライフサイクル全体でのCO₂排出抑制につなげています。一方、材料低減により強度や耐久性を損なわないよう、品質確保と信頼性向上にも注力し、設計を進めていきます。

——安全衛生管理について、力を入れていることはありますか？

過去の労災データをしっかり分析し、その結果を活かした労働災害防止教育を実施しています。さらに“ヒヤリハット事例”を共有することで現場全体の安全意識を高め、“労災ゼロ”を目指した安全な職場づくりを推進しています。リスクアセスメントの徹底として、作業工程ごとに危険因子を洗い出し、定期的なリスク評価を行

っています。

——今後、業界はどのように変化していくと予測されていますか？

老朽化設備の更新需要、災害対策の強化、デジタル化の進展、環境対応の加速への対応が求められることが予想されます。人口減少に伴う水道事業の効率化や、頻発する自然災害への備えも重要な課題です。また、カーボンニュートラルや循環型社会の実現に向けた環境負荷低減も不可欠です。こうした中で当社は、水インフラの安全性と持続性を支える技術リーダーとしての役割を果たしていく所存です。創業以来培ってきた技術力と品質管理体制を基盤に、より付加価値を高めた製品開発を進めていきます。皆様の安全・安心な暮らしを守るため、製品メーカーとしての「責任」と「誇り」を胸に進化を続ける『マエザワ』にご期待ください。

「人」と「水」とを技術でつなぐ水分野のパイオニア 前澤化成工業株式会社

水インフラ分野のパイオニアである前澤化成工業株式会社は、新たな挑戦としてエクステリア分野へ参入。庭を彩るエクステリアブランド「MELS（メルス）」を立ち上げ、同分野の製品開発・製造・販売にも力を注いでいます。



フランス語で「小さい」を意味する「プティート」の名が与えられたモデル。シックな色合いとデザインが特長です。



丸形アルミ水栓柱／丸形アルミ2口水栓柱。シンプルなデザインとメタリックな質感が、庭先に個性と彩りを与えます。

LILUGA Series

リラガシリーズ

洗練された輝きと存在感で、庭を上品に贅沢に彩ります。



前澤化成工業株式会社

設立 1954年12月10日
代表者 田中 理
資本金 33億8,730万円
事業内容 上・下水道関連製品及び
環境機器製品の製造・販売
従業員数 558名(2025年3月31日現在連結)
URL <https://www.maezawa-k.co.jp/>

(人物左) 前澤化成工業株式会社
製造本部 技術部 部長
加藤 篤 氏
(人物中央) 前澤化成工業株式会社
上席執行役員 製造本部長
高橋 信夫 氏
(人物右) 前澤化成工業株式会社
製造本部 事務管理部 部長
吉田 昌弘 氏



令和8 年元旦

謹賀新年

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO

TOTO株式会社
代表取締役 社長執行役員

田村 信也

本社：福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1 <https://jp.toto.com>

新しい幸せを、わかすこと。

 **NORITZ**

竹中 昌之

株式会社 ノーリツ
〒650-0033
神戸市中央区江戸町93
栄光ビル
TEL: 078-334-2830
FAX: 078-332-6247

代表取締役社長

環境省認定 エコ・ファースト企業

<https://www.noritz.co.jp>

ずっと ここちいいね



代表取締役 社長執行役員 CEO

億田 正則

DAIKEN株式会社

〒101-8950 東京都千代田区外神田 3-12-8
住友不動産秋葉原ビル
TEL03 (6271) 7800



JFE スチール 株式会社

代表取締役副社長

加藤 彰浩

東京都千代田区内幸町2丁目2番3号
日比谷国際ビル 〒100-0011
TEL(03)3597-3009 FAX(03)3597-3058
E-mail: ak-kato@jfe-steel.co.jp

サス鉄ナブル!

ねがう未来に、鉄で応える。



Ahead Beyond

取締役
代表執行役社長 CEO兼COO
細田 修吾

株式会社 荏原製作所
〒144-8510 東京都大田区羽田旭町11-1



代表取締役
兼社長執行役員

田中 理

 前澤化成工業株式会社

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-10 日本橋小網町スクエアビル
TEL.03-5962-0711 FAX.03-5695-0161

Takara standard

代表取締役社長

小森 大

タカラスタンダード株式会社

本 社 〒536-8536 大阪市城東区鴨野東1丁目2番1号
TEL. 06-6962-1500 代

東京支社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目14番1号
新宿タリオンタワービル 15 階
TEL. 03-5908-1231 代

 日本継手株式会社

Since 1935

代表取締役社長

吉川 健

経済産業省登録 中小企業診断士
公益財団法人 日本証券アナリスト協会検定会員

 NIPPON PIPE FITTING Corp.

【本社】 〒596-0805 大阪府岸和田市田泊米町153-1
TEL(072)445-0285 FAX(072)445-0291

【東京】 〒111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17番4号
JFE蔵前ビル3F
TEL(03)5823-1651 FAX(03)5823-1653
E-mail:tyoshikawa@nippon-pt.co.jp URL:https://www.nippon-pt.co.jp



Rinnai

リンナイ株式会社

代表取締役社長 内藤 弘康

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
電話代表 (052)361-8211
FAX (052)361-8877



キッチンから、笑顔をつくろう

代表取締役 社長執行役員
竹内 宏

クリナップ株式会社

〒116-8587 東京都荒川区西日暮里6-22-22
TEL 03-3810-8246 FAX 03-3810-8264

LIXIL

株式会社LIXIL

取締役 代表執行役社長 兼 CEO

瀬戸 欣哉

〒141-0033 東京都品川区西品川1-1-1 大崎ガーデンタワー
<https://www.lixil.co.jp/>

代表取締役社長

菅田 博文





テラル株式会社

本 社 広島県福山市御幸町森脇230 〒720-0003
TEL.084-955-1111 FAX.084-955-5777
東京支社 東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル 〒112-0004
TEL.03-3818-7700 FAX.03-3818-6790
www.teral.net

SEKISUI

代表取締役社長

加藤 敬太

積水化学工業株式会社

〒105-8566 東京都港区虎ノ門 2-10-4
オーグラブステージタワー

KVK

代表取締役社長



末松 正幸

株式会社 KVK

〒501-3304 岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地
TEL 0574-55-0005 FAX 0574-55-1011



証券コード: 6484

URL <https://www.kvk.co.jp/>

REX ワーキングアメニティー創造企業●

レックス工業株式会社

代表取締役社長 宮川 一彦

本 社 大阪市中央区西心斎橋1-4-5 電話06(6245)3158
東京支店 東京都練馬区谷原5-13-30 電話03(5393)6011

水をつなぐ

SANEI

代表取締役社長 西岡 利明

SANEI 株式会社 <https://www.sanei.ltd>

本社 / 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
TEL (06) 6972-5921 FAX (06) 6972-9671



代表取締役社長兼COO 竹中 直文

ダイキン工業株式会社

本 社 〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワース・サウス
東京支社 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー

つぎの快適をつくろう。

CORONA

代表取締役社長

大桃 満

株式会社 

〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号
TEL : 0256-32-2111(大代)
FAX : 0256-35-8530

	事業所	住所	電話	FAX	
(株)小泉	本社	〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング2階	03(3393)2511(代)	03(3393)1240	
	第一仕入センター	〒184-0013 東京都小金井市前原町5-1-18	042(316)1565(代)	042(401)2655	
	第二仕入センター	〒337-0004 埼玉県さいたま市見沼区卸町1-54	048(878)9910(代)	048(878)9920	
	第三仕入センター	〒252-1136 神奈川県綾瀬市寺尾西1-17-20	0467(71)3511(代)	0467(71)3512	
	物流センター	〒340-0003 埼玉県草加市稲荷4-21-4	048(932)2111(代)	048(932)2112	
	電材推進室	〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング2階	03(3393)2514(代)	03(3393)2522	
	商品開発部	〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-32-9 イズミアネックスビル8階	03(3393)2575(代)	03(3392)2175	
	金属事業部	〒101-0047 東京都千代田区内神田1-9-10 キムラビル5階	03(5283)7110(代)	03(5281)0066	
	環境事業部	〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング2階	03(3393)2538(代)	03(3393)2540	
	住宅設備事業部	〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5 イズミビル4階	03(3393)3611(代)	03(3393)3619	
	エンジニアリング事業部	〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5 イズミビル5階	03(3393)2525(代)	03(3393)2534	
	南青山ショールーム	〒107-0062 東京都港区南青山4-24-1 FAVEUR MINAMIAOYAMA1階	03(6451)1473(代)	03(6451)1474	
(株)小泉東北	東北本社	〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町3-3-15	022(352)4651(代)	022(352)4652	
	郡山営業所	〒963-8041 福島県郡山市富田町愛宕前47-1	024(952)1211(代)	024(952)0596	
	会津営業所	〒965-0003 福島県会津若松市一箕町大字八幡字北滝沢237-5	0242(32)9811(代)	0242(32)9388	
	石巻営業所	〒986-0853 宮城県石巻市門脇字青葉東79-3	0225(25)7445(代)	0225(25)7284	
	仙台南営業所	〒981-1226 宮城県名取市植松字宮島110-1	022(797)7081(代)	022(797)8867	
	福島営業所	〒960-1107 福島県福島市上島渡字田中内東8-1	024(572)3699(代)	024(572)3665	
(株)小泉中央	中央本社	〒173-0037 東京都板橋区小茂根3-10-7 2階	03(5986)2171(代)	03(5986)2175	
	城西営業所	〒166-0016 東京都杉並区成田西2-11-18	03(5397)8881(代)	03(5397)8886	
	練馬営業所	〒179-0076 東京都練馬区土支田1-18-13	03(3995)2711(代)	03(3904)5220	
	世田谷営業所	〒157-0077 東京都世田谷区鎌田3-13-6	03(6410)9271(代)	03(6410)9272	
	城南営業所	〒146-0085 東京都大田区久が原5-2-3	03(3755)0351(代)	03(3755)3690	
	足立営業所	〒121-0836 東京都足立区入谷7-9-4	03(3857)4411(代)	03(3857)4013	
	城北営業所	〒114-0003 東京都北区豊島2-18-7	03(4212)6351(代)	03(4212)6352	
	板東営業所	〒133-0002 東京都江戸川区谷河内2-15-13	03(5243)2511(代)	03(5243)2519	
	板橋営業所	〒173-0037 東京都板橋区小茂根3-10-7 1階	03(5964)6140(代)	03(5964)6149	
	(株)小泉多摩	多摩本社	〒187-8567 東京都小平市天神町4-7-22	042(348)8811(代)	042(348)8822
八王子営業所		〒192-0063 東京都八王子市元横山町1-24-22	042(644)2251(代)	042(646)7178	
府中営業所		〒183-0025 東京都府中市矢崎町4-10-3	042(368)8261(代)	042(368)8262	
清瀬営業所		〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘1-253-1	042(493)5111(代)	042(494)1355	
青梅営業所		〒198-0032 東京都青梅市野上町4-5-2	0428(23)2550(代)	0428(23)2553	
立川営業所		〒190-0031 東京都立川市砂川町3-1-4	042(537)2101(代)	042(537)2823	
町田営業所		〒195-0063 東京都町田市野津田町1852	042(736)6661(代)	042(736)6660	
三鷹営業所		〒181-0004 東京都三鷹市新川6-6-7	0422(68)0161(代)	0422(68)0162	
昭島営業所		〒196-0031 東京都昭島市福島町2-30-2	042(500)8871(代)	042(542)5770	
(株)小泉東関東		東関東本社	〒300-0061 茨城県土浦市並木3-9-5	029(821)9151(代)	029(824)5447
		宇都宮営業所	〒321-0906 栃木県宇都宮市中久保2-5-6	028(689)3113(代)	028(689)3009
		船橋営業所	〒273-0034 千葉県船橋市二子町581	047(332)1101(代)	047(332)1108
		千葉営業所	〒264-0016 千葉県千葉市若葉区大宮町2176-1	043(264)1131(代)	043(264)1564
		勝田営業所	〒312-0062 茨城県ひたちなか市高場1608-83	029(274)7555(代)	029(274)8051
	柏営業所	〒277-0923 千葉県柏市塚崎969	04(7191)2171(代)	04(7191)8140	
	木更津営業所	〒292-0806 千葉県木更津市請西東6-2-3	0438(37)1101(代)	0438(37)1201	
	那須営業所	〒324-0037 栃木県大田原市上石上1882-27	0287(29)3211(代)	0287(29)3218	
	成田営業所	〒286-0211 千葉県富里市御料1005-7	0476(92)0810(代)	0476(92)1375	
	流山営業所	〒270-0137 千葉県流山市市野谷26-1	04(7158)8100(代)	04(7158)8151	
	高萩営業所	〒318-0001 茨城県高萩市赤浜1234-1	0293(23)2202(代)	0293(23)4592	
	古河営業所	〒306-0014 茨城県古河市下山町1-48	0280(31)1221(代)	0280(32)5115	
	守谷営業所	〒302-0109 茨城県守谷市本町5298-1	0297(46)0331(代)	0297(46)0330	
	下館営業所	〒308-0053 茨城県筑西市外塚778	0296(20)1311(代)	0296(20)1315	
	鹿沼営業所	〒322-0026 栃木県鹿沼市茂呂2467-3(木工団地内)	0289(60)2221(代)	0289(60)2220	
	習志野営業所	〒274-0071 千葉県船橋市習志野4-15-5	047(490)1611(代)	047(490)1612	
	水戸営業所	〒311-4152 茨城県水戸市河和田3-2303-1	029(309)1501(代)	029(309)1505	
	市原営業所	〒290-0047 千葉県市原市岩崎1-1-3	0436(63)5151(代)	0436(63)5157	
千葉北営業所	〒262-0013 千葉県千葉市花見川区横橋町185-3	043(304)5151(代)	043(304)5152		
(株)小泉北関東	北関東本社	〒350-1105 埼玉県川越市今成2-41-1	049(224)4611(代)	049(224)5619	
	太田営業所	〒373-0818 群馬県太田市小舞木町250	0276(45)4134(代)	0276(45)4140	
	大宮営業所	〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋2-603	048(623)6311(代)	048(622)5106	
	前橋営業所	〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町4-14-11	027(210)6131(代)	027(225)0005	
	狭山営業所	〒350-1322 埼玉県狭山市下広瀬756-5	04(2953)4607(代)	04(2953)7837	
	小川営業所	〒355-0311 埼玉県比企郡小川町高谷2653-6	0493(72)2305(代)	0493(72)4642	
	本庄営業所	〒367-0022 埼玉県本庄市日の出4-16-47	0495(24)2660(代)	0495(21)4933	
	秩父営業所	〒368-0002 埼玉県秩父市栃谷10-2	0494(24)2011(代)	0494(24)2108	
	坂戸営業所	〒350-0237 埼玉県坂戸市浅羽野2-8-1	049(283)2144(代)	049(283)7128	
	春日部営業所	〒344-0122 埼玉県春日部市下柳555-1	048(797)5505(代)	048(797)5605	
	久喜営業所	〒346-0029 埼玉県久喜市江面1570-1	0480(22)3443(代)	0480(22)7001	
	熊谷営業所	〒360-0024 埼玉県熊谷市問屋町2-5-15	048(527)6002(代)	048(527)4650	
	越谷営業所	〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地1-2-11	048(990)5433(代)	048(988)3033	
	埼玉南営業所	〒335-0032 埼玉県戸田市美女木東1-4-29	048(449)6811(代)	048(421)3211	
	北本営業所	〒364-0007 埼玉県北本市東間5-89	048(540)5833(代)	048(543)3722	
	高崎営業所	〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2465-1	027(345)1181(代)	027(347)2117	
ふじみ野営業所	〒356-0051 埼玉県ふじみ野市亀久保2195-5	049(257)4371(代)	049(257)4385		
浦和営業所	〒336-0918 埼玉県さいたま市緑区松木2-8-9	048(767)7766(代)	048(714)5590		
(株)小泉中部	中部本社	〒400-0824 山梨県甲府市蓬沢町945-1	055(237)3631(代)	055(232)1584	
	諏訪営業所	〒392-0015 長野県諏訪市中洲字舟戸4436-1	0266(58)5373(代)	0266(58)5379	
	富士吉田営業所	〒403-0006 山梨県富士吉田市新屋1-8-81	0555(22)6600(代)	0555(22)6606	
	佐久営業所	〒385-0011 長野県佐久市大字猿久保588-4	0267(68)5333(代)	0267(68)5238	
	甲府西営業所	〒400-0308 山梨県南アルプス市山寺1077-1	055(284)6631(代)	055(284)6638	
	長野営業所	〒388-8006 長野県長野市篠ノ井御幣川1881-1	026(293)8833(代)	026(293)8840	
	上田営業所	〒386-0005 長野県上田市大字古里693-4	0268(26)8030(代)	0268(26)8033	
	伊那営業所	〒396-0041 長野県伊那市西箕輪7135-2	0265(71)6600(代)	0265(71)6650	
	松本営業所	〒399-8204 長野県安曇野市豊科高家2287-66	0263(73)9775(代)	0263(73)9774	
	長野北営業所	〒389-1104 長野県長野市豊野町浅野1812	026(219)2853(代)	026(219)2854	
	(株)小泉 総合電材 (株)	上田営業所	〒386-0152 長野県上田市大屋231-11	0268(36)2000(代)	0268(36)2277
		城北厨房 (株)	〒640-8024 和歌山県和歌山市元寺町4-32	073(427)5145(代)	073(428)3260
		ブロストック	〒982-0003 宮城県仙台市太白区郡山5-16-3	022(248)5220(代)	022(248)5224
		仙台中野店	〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野4-10-7	022(388)7393(代)	022(786)5261
仙台北店		〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字沖102-8	022(771)5663(代)	022(771)5667	
太田店		〒373-0852 群馬県太田市新井町377-20	0276(56)9666(代)	0276(47)9155	
前橋店		〒371-0841 群馬県前橋市石倉町1-4-2	027(289)0945(代)	027(289)0946	
戸田店		〒335-0031 埼玉県戸田市美女木8-1-7	048(449)0977(代)	048(449)0978	
入間店		〒358-0022 埼玉県入間市扇町屋5-7-17	04(2941)5016(代)	04(2941)5017	
川越店		〒350-0838 埼玉県川越市宮元町83-1	049(277)4954(代)	049(277)4955	
さいたま上尾店		〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-223-3	048(657)8701(代)	048(657)8702	
朝霞店		〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町5-8-24	048(423)3751(代)	048(423)3752	
三郷店		〒341-0005 埼玉県三郷市彦川戸1-313-1	048(949)6137(代)	048(949)6138	
足立鹿浜店		〒123-0864 東京都足立区鹿浜2-2-4	03(5838)0194(代)	03(5838)0195	